企業でのOSSによる研究開発の進め方

SIOSテクノロジー（株）
研究開発本部　執行役員　面　和毅

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

講師紹介

- Security 研究者/エンジニア/開発 (19年)
- SELinux/MAC Evangelist (14年)
- Linux エンジニア (19年)
- システム管理者(4年)
- Antivirus Professional エンジニア (3年)
- SIEM Professional エンジニア (3年)

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

SIOSセキュリティブログ

https://security.sios.com

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

企業でのOSSによる研究開発の進め方

1. 企業の商材にOSSを「使う」
2. OSSにする意義
    1. OSS化による開発への効果
    2. 市場への啓蒙
    3. 優秀な技術者の獲得
    4. 社会貢献

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

企業でのOSSによる研究開発の進め方

1. 企業の商材にOSSを「使う」

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

企業と研究

企業での研究活動 → 新製品・新技術の開発

企業規模によってどこまで計画を立てるか変わる

- 中小:　サービス計画・損益分岐点
  -> 必要な部品の開発

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

企業と研究

企業での研究活動 → 新製品・新技術の開発

実施項目	担当	期限		スケジュール											
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
基本機能開発	面	1/30	計画												
		6/30	実績												
基本機能テスト	面	4/1	計画												
		5/31	実績												
基本機能部分公開	面	6/30	計画						★						
			実績												
ツール開発	面	6/30	計画												
		9/30	実績												
ツール単体テスト	面	7/31	計画												
		9/30	実績												
基本・ツール結合テスト	面	10/1	計画												
		11/30	実績												
公開	面	12/1	計画												★
			実績												

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

企業と研究（サンプル）

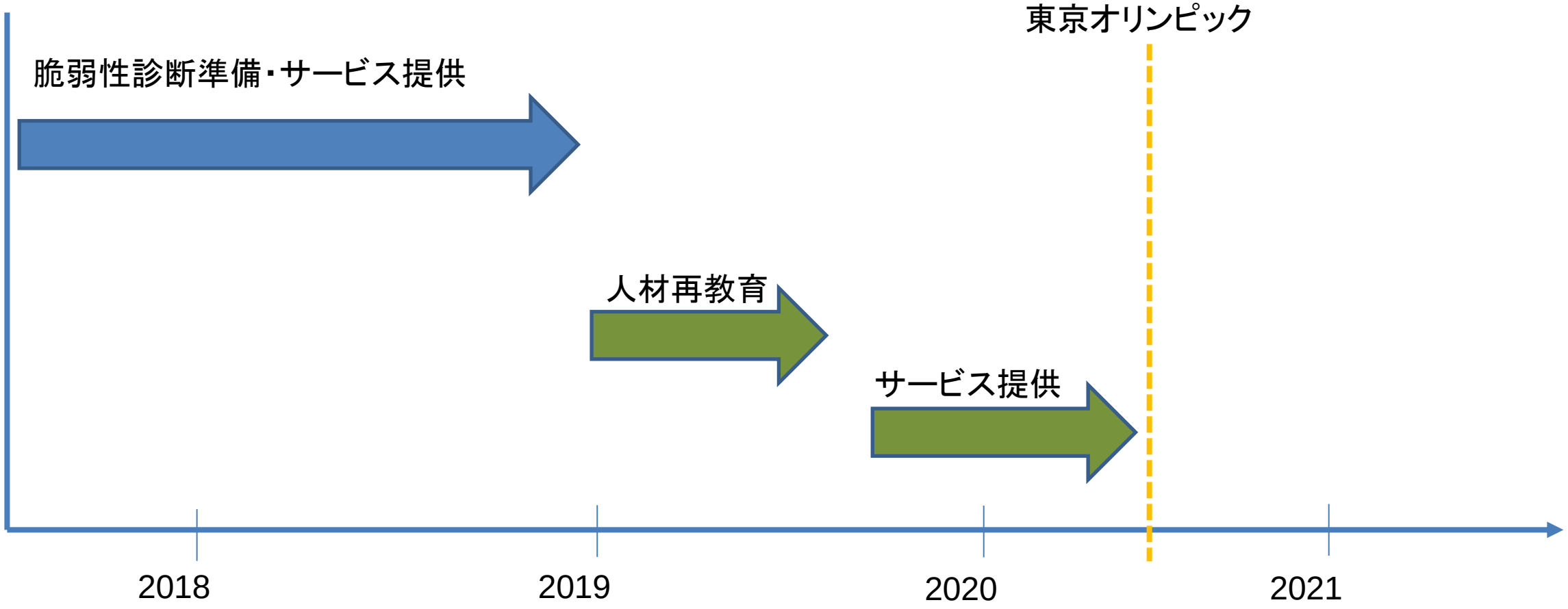
企業での研究活動 → 新製品・新技術の開発

実施項目	担当	期限		スケジュール											
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
基本機能開発	面	1/30	計画												
		6/30	実績												
基本機能テスト	面	4/1	計画												
		5/31	実績												
基本機能部分公開	面	6/30	計画						★						
			実績												
ツール開発	面	6/30	計画												
		9/30	実績												
ツール単体テスト	面	7/31	計画												
		9/30	実績												
基本・ツール結合テスト	面	10/1	計画												
		11/30	実績												
公開	面	12/1	計画												★
			実績												

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

（例）（ボツ）OSSを利用した脆弱性診断ソフト／サービス提供

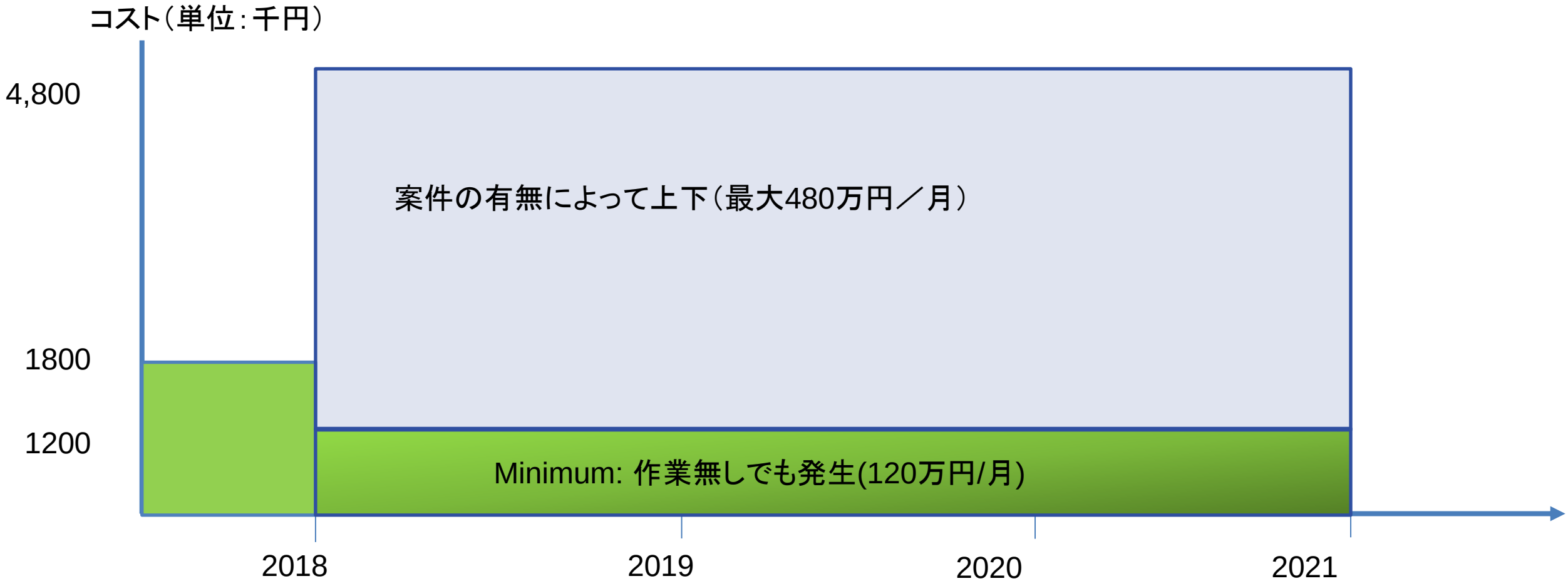
脆弱性診断で培った人材（再教育必要）でペネトレーションテスト。
2019年中にサービス開始を目途に。
特殊なテクニックが必要なため、オリンピック後も需要は見込まれる



© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.
© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

（例）（ボツ）OSSを利用した脆弱性診断ソフト／サービス提供

技術者：人員コスト(1人月=160万円, 1月=20日と想定)



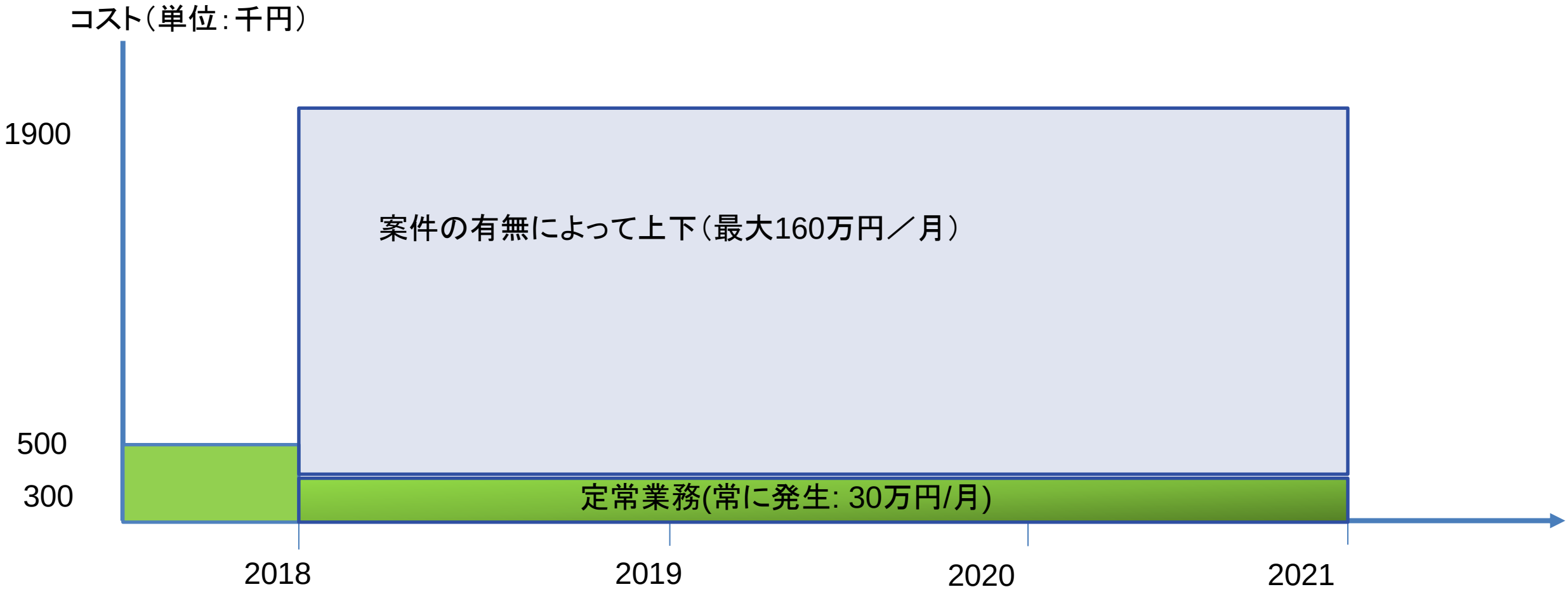
© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

10

（例）（ボツ）OSSを利用した脆弱性診断ソフト／サービス提供

マーケター費用：　人員コスト(1人月=100万円, 1月=20日, 技術160万円/月と想定)



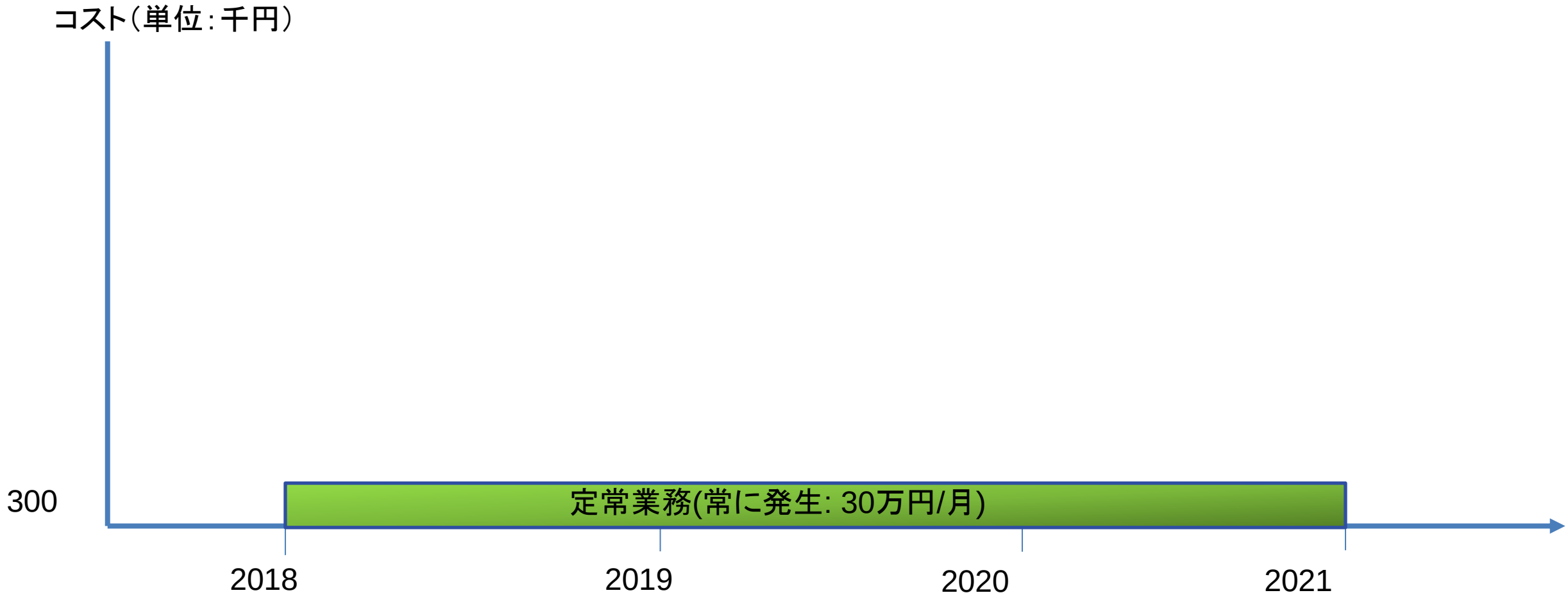
© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

11

（例）（ボツ）OSSを利用した脆弱性診断ソフト／サービス提供

例：営業　人員コスト(1人月=100万円, 1月=20日と想定)



© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

（例）（ボツ）OSSを利用した脆弱性診断ソフト／サービス提供

		営業	マーケティング	技術
2018年	Q1	1200	1200	6600
	Q2	1200	1200	4800
	Q3	1200	1200	4800
	Q4	1200	1200	4800
	小計	4800	4800	21000
	人件費総コスト			30600

		営業	マーケティング	技術
2018年	Q1	1200	2800	19200
	Q2	1200	2800	19200
	Q3	1200	2800	19200
	Q4	1200	2800	19200
	小計	4800	11200	76800
	人件費総コスト			92800

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

（例）（ボツ）OSSを利用した脆弱性診断ソフト／サービス提供

最低コスト		
トータルコスト	顧客導入型	SIOSマネージドサービス型
ソフトウェア価格	0	2387
プロモーション費用	3000	3000
人員コスト	30600	30600
小計	33600	35987

最大コスト		
トータルコスト	顧客導入型	SIOSマネージドサービス型
ソフトウェア価格	0	2387
プロモーション費用	3000	3000
人員コスト	92800	92800
小計	95800	98187

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

（例）（ボツ）OSSを利用した脆弱性診断ソフト／サービス提供

例：損益計画

技術一名による最大数(想定)	
一案件	2週間(0.25月)
一年間最大数	48案件

技術三名による最大数	
一年間最大数	144案件

製品	価格(千円)
プラットフォーフォーム	500
Web	300

コストと釣り合うための契約数

	年間必要契約数(最大)	年間必要契約数(最小)	最低人数(技術一名)
プラットフォームフォーム	197	72	56
Web	328	120	93

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

企業と研究

企業での研究活動 → 新製品・新技術の開発

早ければ早いほど良い

ゴール：利益を上げる

ツール・プラットフォーム等に
OSSを使って時間節約

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

2. OSSにする意義

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

2. 1. OSS化による開発への効果

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

OSS化による開発への効果

新製品・新技術の開発

新機能のテスト

社外の知見の
フィードバック

製品版の開発

人材投入

OSSでの公開
（コミュニティ版）

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

OSS化による市場への浸透

OSS化による技術の補強

・社員を投入して開発コミュニティの活性化

・（うまく開発コミュニティを作れれば）
社外の技術者によるフィードバック／開発

・（うまく開発コミュニティを作れれば）
新機能のテストとフィードバック

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

2. 2. 市場への啓蒙

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

OSSによる市場への啓蒙

OSS化

企業への浸透

サポート

悩み

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

OSSによる市場への啓蒙

OSS化

有償版

企業への浸透

悩み

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

OSSによる市場への啓蒙

OSS化

設定・定義

企業への浸透

悩み

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

OSS化による市場への浸透

市場へ広めるためのコストをOSS化により転換

・（うまく当たれば）サポートビジネスが降ってくる

・ 機能限定のOSS版と、高機能の有償版

・OSS版で不足する設定／パターンファイル等を有償で提供

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

2. 3. 優秀な技術者の獲得

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

OSS化による技術者の獲得

新製品・新技術の開発

製品版の開発

社員としての獲得

OSSでの公開（コミュニティ版）

社外の知見のフィードバック

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

OSS化による技術者の獲得

OSSでの公開
（コミュニティ版）

世界に向けて
開発者が広がる

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

OSS化による市場への浸透

OSS化による技術者の獲得

- **（うまく開発コミュニティを作れれば）**
  社外のフィードバック技術者を社員として獲得

- **（英語で作成しコミュニティを作れれば）**
  世界の技術者を社員として獲得

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

2. 4. 社会貢献

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

OSSを用いた会社の社会貢献活動

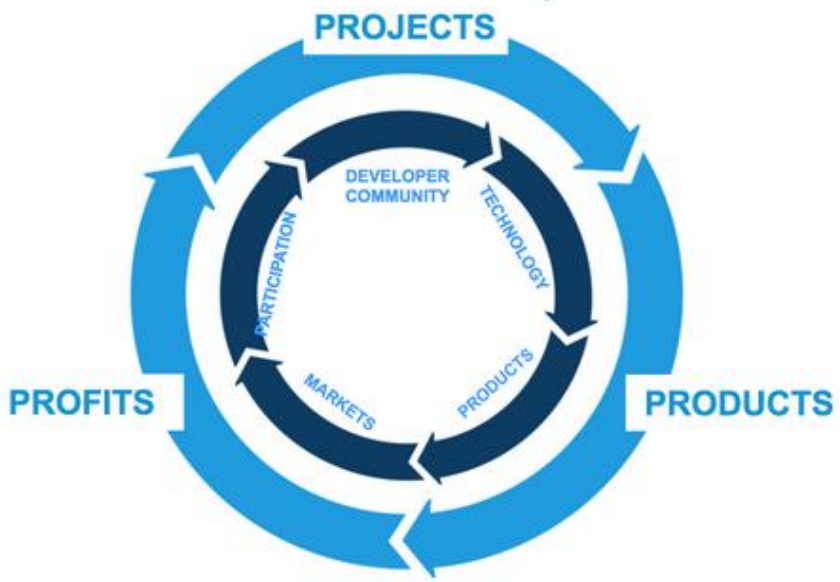
Creating sustainable open source projects

The big question we ask ourselves at The Linux Foundation is: Of the 64 million open source projects out there, which are the ones that really matter?

We think that projects with sustainable ecosystems are the ones that really matter. These are the open source projects that will be supported. They provide the security and quality codebase that you can build future technologies on.

If you look, you'll see a pattern in sustainable open source projects:

1. Developers create open source projects.
2. Those projects are used in products — whether it's Google Cloud or Amazon Kindle or a Galaxy Note.
3. Value is then created from those products.
4. That value is reinvested into the projects.



© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

（例）SIOSグループ

サイオステクノロジーは持てる力と提供する製品・サービスを通じて
次の3つの社会の実現に貢献してまいります

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

まとめ

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

まとめ

- OSSを使うことで開発が加速する
- OSSにすることで市場への浸透がはかれる
- OSSにすることでビジネスが広がる
- OSSにすることで技術者の獲得が出来る

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

Any Questions?

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.

最後にCM（ユーザ会の勉強会）

11月
5

OSSセキュリティ技術の会　第四回勉強会

2018年秋のBPFまつり

主催：OSSセキュリティ技術の会

ハッシュタグ：　#jsoss

募集内容	参加枠1 無料	先着順 135/120人

有難うございました。

© SIOS Technology, Inc. All rights Reserved.